

東部療育通信-2026年8月号-

入所と地域の障害児者の生活を支援するメールマガジン

発行東京都立東部療育センター<http://www.tobu-ryoiku.jp/>

ひとりで悩まず、専門の看護師にご相談ください

—— 認定看護師による「看護相談外来」のご案内 ——

日頃より東京都立東部療育センターのメールマガジンをお読みいただき、誠にありがとうございます。

当センターは、重症心身障害児者の医療と療育を総合的に行う施設として、入所だけでなく地域で暮らす方々の生活支援にも力を注いでいます。

日々の暮らしの中で「こんなとき、どうしたらいいのだろう」「ちょっと誰かに相談したいな」と感じることはありませんか？

看護相談外来では当センターを利用される方々のお悩みについて、専門知識・技術を持った認定看護師がお話を伺い一緒に解決策を考えてまいります。今回は、当センターに在籍する4分野（摂食嚥下障害看護、慢性呼吸器疾患看護、感染管理、皮膚排泄ケア）計6名の「認定看護師」が、それぞれの専門性を活かしてどのようなご相談にお応えできるか、日々の関わりを交えて詳しくご紹介いたします。

・摂食嚥下障害看護認定看護師（2名）：お食事・飲み込みの相談

脳性麻痺などの影響により、うまく食べ物を認識したり、嚥んで飲み込んだりすることが難しい摂食嚥下障害を持つ利用者様を対象としています。

誤嚥性肺炎や窒息を防ぎ安全に食事を楽しんでもらうため、利用者様の嚥下機能に合わせた食形態の調整や食事時の姿勢、食べさせ方など細やかな評価を行っています。

～こんな時にご相談ください～

「最近、食事のときによくむせる」「食べた後ノドがゴロゴロする」「安全に食べる姿勢やスプーンの進め方がわからない」など

・慢性呼吸器疾患看護認定看護師（1名）：呼吸・排痰の相談

自力での呼吸が難しく人工呼吸器を使用している方や、側弯（身体の変形）などにより排痰（たんを出すこと）が困難な利用者様の呼吸ケアを専門に行っています。

苦しさを和らげるための呼吸リハビリの実践や機器の安全管理、そして日々のわずかな呼吸音や表情の変化から体調の異変を敏感に察知し、急激な悪化を未然に防ぐ活動を行っています。人工呼吸器を装着していても安全・安楽に呼吸を維持し、安心してお出かけや季節の行事を楽しんでいただけるよう現場スタッフに技術指導を行っています。

～こんな時にご相談ください～

「人工呼吸器や在宅酸素の管理、機器の扱いに不安がある」「たんがうまく出せず、ゼロゼロして苦しそうなときの対応を知りたい」など

・感染管理認定看護師（2名）：感染対策の相談

正しい手洗いや適切な環境整備を組織全体に定着させる仕組みづくりをはじめとし、免疫力が低下しやすい利用者様や、集団療育・生活を送る皆様のウイルスや細菌の脅威から守るため、センター全体の感染対策を常に検討しています。

当センターにおける感染管理は、ただ行動を制限するのではなく、感染リスクを最小限に抑えながら、いかにして利用者様がのびのびと安全に生活し療育活動を楽しめるかという「生活の質の保障」の視点を最も大切にして機能しています。

～こんな時にご相談ください～

「自宅での医療的ケア（吸引や経管栄養など）の衛生管理に不安がある」「家族が感染症にかかったときの家庭内での対応方法を知りたい」など

・皮膚・排泄ケア認定看護師（1名）：褥瘡（床ずれ）・スキンケアの相談

筋緊張や拘縮・側弯・寝たきりなどにより、特定の場所に過度な圧力がかかりやすい利用者様の褥瘡（床ずれ）予防に深く関わっています。体型や緊張の度合いに合わせたクッション・体位変換（ポジショニング）の工夫や、皮膚のバリア機能を高めるスキンケアを実践しています。利用者様の多くが言葉で「痛い」「痒い」を伝えることが難しいからこそ、皮膚の状態悪化のわずかなサインを見逃さず、不快感を少しでも取り除いてリラックスして過ごせる日常生活の環境を整えています。

～こんな時にご相談ください～

「いつも同じ場所に赤みができてしまう」「おむつかぶれが長引いている」「スキンケアの方法について」など

私たちは「実践・指導・相談」の3つの役割を軸に、それぞれの専門的ケアを直接実践するだけでなく、現場の看護・療育スタッフへの教育、そして地域で暮らす方々のご家族からのご相談にも応じています。6名がそれぞれの強みを活かし、日々のケアでの困りごとと一緒に考え当センターを利用される方々のご家族の笑顔あふれる毎日を支えてまいります。是非ともお気軽にご相談ください。

認定看護師会 一同

[看護相談外来のご案内・お問い合わせ]

ご相談を希望される方は、まずはお気軽に下記窓口までお電話にてお問い合わせください。

- ・担当窓口：東京都立東部療育センター 療育部 外来看護師
- ・電話番号：03-5632-8070
- ・受付時間：平日 9:00 ～ 17:00

※お電話の際は「認定看護師への看護相談の件で」とお伝えいただくとスムーズです。

今回のメールマガジンはいかがでしたでしょうか？

ご意見・ご要望等ございましたら、遠慮なくお寄せください。

| I | N | D | E | X |

1 : 施設概要のページへ

→<http://www.tobu-ryoiku.jp/outline/>

2 : ご利用案内のページへ

→<http://www.tobu-ryoiku.jp/guide/>

3 : 施設開放サービス

→http://www.tobu-ryoiku.jp/service/opening_service.html

4 : 療育部

→<http://www.tobu-ryoiku.jp/guide/department/nursing.php>

| 施設概要

●東京都立東部療育センターは、重症心身障害児者の医療と療育を総合的に行う施設です。

●少子化が進行する中であっても、心身障害児者は減少しておらず、また、障害の程度は重度・重症化しています。更には、家族が高齢となったため家族介護が困難で施設入所を希望している方も増えています。

●一方で、できる限り住みなれた地域で在宅の療育を望んでいる障害者や家族の方達は多く、その支援の充実を図ることが一層必要となっています。このような状況に対応するため、重症心身障害児者施設が整備されていなかった区東部地区に設置することにしました。

→<http://www.tobu-ryoiku.jp/outline/>

◆このメールはmsw_trc@mtrc.jp のアドレスより配信しております。

◆送信アドレスは配信専用です。お問合せやお手続きは下記よりお願いします。

東部療育通信

発行：東京都立東部療育センター<http://www.tobu-ryoiku.jp/>

個人情報保護方針：<http://www.tobu-ryoiku.jp/privacypolicy.html>

問合せ先：<https://www.tobu-ryoiku.jp/inquiry.html>

〒136-0075 東京都江東区新砂3-3-25

TEL 03-5632-8070 / FAX 03-5632-8071

E-mail msw_trc@mtrc.jp

●配信がご不要の方は、下記URL にアクセスして下さい

<https://www5.webcas.net/gs/p/delete-user>
